

第21回

大興寺大目竹灯籠祭

令和7年8月13日(水)18時00分~



画 旭南中学校 美術部

●主催 大興寺大目竹灯籠祭実行委員会
(山法師の会・一寸法師の会)

●場所 知多のだるま寺 大興寺境内

●協賛 (一社)知多市観光協会
●後援 知多市・知多市教育委員会・大興寺区

※雨天8月14日(木)順延
※大興寺区盆踊大会併催



※駐車場までのルートを案内します。生活道路での迷惑駐車はやめて下さい。
※SNS投稿の際は #大興寺大目竹灯籠祭 を付けて投稿して下さい。



● 地域の困った竹を資源として活かす ●



高齢化・若い世代の流出減少や生活習慣の変化により放棄地が増加し竹害が生じています。
この困ったを楽しみに転換して環境保全や竹灯籠祭、竹の活用等による社会貢献に繋げていきます。

● 竹 害 ●

繁殖力旺盛な竹が、宅地や田畑に侵食し生活に支障が出ています。
その他にも植生を破壊を伴う生態系の単純化、土壌保持力の低下による崖崩れ等、様々なことが懸念されています。

● 竹灯籠祭 ●

2006年大晦日、100個の竹灯籠から始まりました。現在保育園、小中学校、地元企業、市民団体と賛同者が増えています。
2021年には1年遅れで開催されたTOKYO2020パラリンピック聖火(知多市の火)として採火されました。

● 子どもたちの思い ●

「私たちが大人になった時も、豊かな自然が残っていて欲しい。そして沖からロケットが打ちあがるようになって欲しい」
子どもたちの描く未来の実現に、力を合わせ心を繋いでいきましょう。

● 新たな取組 ●

1年を通して竹林整備の他、筍掘りやメンマ作り等の体験イベントの実施、竹を資源として活用した竹炭・竹細工作り・飼料等、
活用も広がっています。地域の豊かな自然を親から子へ子から孫へと守り伝え、共有していきたいと思います。
また、地域外からも賛同協力を得、楽しさで人と人を結び付け、大変さを共有することで絆を深め、生き甲斐ややり甲斐を生み出して
いきたいと思います。更に、SDGsの理念を掲げ、よりよい未来の実現を1人の100歩より100人の1歩で望んでいきたいと思います。

参加団体

日長台保育園

年長児の子どもたちが様々な思いを込めながら一生懸命作りました。夜空に輝く灯籠をぜひご覧ください☆

旭東放課後子ども教室

子ども教室のみんなで、夢を照らす光を竹灯籠で表現しました。

旭南中学校

F組で製作した「金魚提灯」は、生徒それぞれの「自分らしい夢」が表現されています。それぞれが思い描く夢をやさしい光で照らします。
ポスター原画(美術部)のテーマは「夢に灯す光」です。

ちたざっくやろう会

多様な人が多様なテーマで、ざっくばらんに話し合う事を通じて、つながり合う事を目指し2016年4月に誕生しました。今年も竹灯籠作りを楽しみます。

竹結びの会

放置竹林から材料となる竹を供給し、使用後は炭にして農地に還元し地域に貢献いたします。今年はメンバーそれぞれに想い描く夢を形にします。

森のようちえん あおりんこ

今年の年長は、椿ユニコーン組。そこで、ユニコーンを作ります。
夢描いてどこまでもはばたきます。

旭東小学校

今年のテーマである「夢」を意識して作りました。夢を思い描き、未来に向かって大きく羽ばたくようなイメージで竹灯籠を表現しました。

地域密着型複合福祉施設ちた福寿園

地域とともに歩むちた福寿園。心の灯りで紡ぐ夢を作品に込め、竹灯籠祭りにお越しの皆様をお迎えいたします。

就労継続支援B型事業所 joWin

joWinは、誰もが生き活きと働き、自分らしい人生を送れるよう、障害を持つ方々を全力でサポートする場所です。

山法師の会

幼いころ遊んだ大興寺里山の再生を夢見る元若者集団です。竹灯籠祭りが、子⇒孫⇒ひ孫の世代に引き継がれていくことを願っています。Dreams come true!

一寸法師の会

地域の活性化を主に活動し、竹灯籠祭を開催。竹を通して幅広い世代との交流を大切に活動しております。